

令和5年度 第1回市町村意思疎通支援担当者研修会開催要項
(ろう者支援・手話通訳者派遣関係)

1 目的

市町村が実施する手話通訳者派遣事業の派遣担当者等と、市町村のろう者相談担当者等を対象に研修会を行い、聴覚障がい者等が安心して相談及び情報保障を受けることができるよう、意思疎通支援担当者の資質の向上を図ることを目的とする。

2 主催

神奈川県聴覚障害者福祉センター

3 対象者及び定員

(1) 市町村(横浜市、川崎市は除く)で聴覚障がい者に関わる相談に従事している者

(市町村設置手話通訳者、担当職員及び身体障害者相談員等)

(2) 市町村手話通訳者派遣コーディネーター業務に従事する者

(市町村設置手話通訳者、担当職員等)

(3) 定員 75人

4 実施内容

(1) 開催日 令和5年 10月25日(水) 10時00分～16時40分

(2) 開催形式 参集型(状況によりオンライン開催に変更する場合は参加者に連絡をします。)

(3) 内容

	9:30～ 10:00～	受付開始 【開講・オリエンテーション】	
	「設置手話通訳業務について考える」		
午前 の 部	10:00	神奈川県各市町村設置通訳者の状況 市町村意思疎通支援アンケートの結果から	センター職員
	10:10	講義「自治体手話通訳の役割と仕事」 ・石川県内の自治体手話通訳の設置状況 ・東北地震での手話通訳及び聴覚障がい者支援 ・自治体手話通訳者の80%が正職員化した経緯 ・自治体手話通訳者の研修について ・ケースにおけるろうあ者相談員との連携	門倉 美樹子 氏 ・白山市社会福祉協議会 地域福祉課長 ・元 白山市障害福祉課長 (手話通訳士、社会福祉士)
		質疑応答	
	11:50	連絡事項	
	12:00		
	お昼休憩		

午後 の 部	13:00	講義「聴覚障がい者支援をめぐる今日的課題から ～合理的配慮はなぜ進まないか～」 ・群馬大学での取り組み～手話通訳養成～ ・見えてきている課題 ・合理的配慮が進むためには ・ろうあ者相談員との連携など	金澤 貴之 氏 ・群馬大学共同教育学部 教授 ・手話サポーター養成 プロジェクト室 室長
	14:45		
	休憩		
	14:55	グループディスカッション 「各市町村の課題や事前アンケートから情報共有」	センター職員
	16:10		
	16:10	グループ発表	センター職員
	16:30	連絡事項	
	16:40	終了	

5 受講料 無料

6 申込み方法

- (1) 同封の「受講申込用紙」と「事前アンケート用紙」をご記入いただき、メールまたはファックスにて神奈川県聴覚障害者福祉センターへご提出ください。
※当センターホームページの<センターからのお知らせ>の「市町村意思疎通支援担当者研修会」からワード形式のフォームをダウンロードもできます。

(2) 申込期限 令和5年 10月13日(金)

7 会場

神奈川県聴覚障害者福祉センター 参集型

8 申し込み・連絡先

神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設事業課

〒251-8533 藤沢市藤沢 933-2

電話 0466-27-1911

FAX 0466-27-1225

haken@kanagawa-wad.jp